

卓 話

平成 30 年 1 月 16 日

『 株式市況見通し 』

市橋英二会員

最近の国内外の株価の上昇を受け、投資家の含み益は大きく膨らんでいることを想像される方は多いのですが、実際には昨秋からの上昇を受け、早々と売却している一般投資家の方が多く、大きな恩恵を受けている方は、かなり少ない印象です。逆に、投資家の投資余力は、かなり大きいようです。



「日経平均は高くなってしまった」という声や「下がったら買いたい」などの声は多いようです。しかし、投資尺度からいうと日経平均の 24,000 円や 25,000 円は通過点でしかなく、数年以内には 30,000 円も不可能な見通しではありません。今一度、日本企業を見直して応援してみてください。その時は、日興証券をよろしく願いいたします。